

# 平成29年度事業報告書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

## 事業の概要

1. 奨学給付費 計 63,360,000 円

- (1) 大学生46人に対し、月額5万円の奨学金を支給した。  
※内2名、10月より休学のため6ヶ月の支給  
(44人 × 5万円 × 12ヶ月 = 26,400,000円)  
(2人 × 5万円 × 6ヶ月 = 600,000円)
- (2) 大学院生23人に対し、月額6万円の奨学金を支給した。  
(23人 × 6万円 × 12ヶ月 = 16,560,000円)
- (3) 外国人留学生14人に対し、月額10万円の奨学金を支給した。  
※内3名、9月で卒業(退団)のため6ヶ月の支給  
(11人 × 10万円 × 12ヶ月 = 13,200,000円)  
(3人 × 10万円 × 6ヶ月 = 1,800,000円)
- (4) 海外奨学生6人に対し、月額10万円の奨学金を支給した。  
(6人 × 10万円 × 8ヶ月 = 4,800,000円)

2. 奨学生補導費 計 7,121,456 円

- (1)7月に大阪にて奨学生認定式を行い、役員及び選考委員が出席して、奨学生を激励した。同時にパッケージに関する研修を行い、パッケージに関する知識を深め、そのレポートを提出させ補導を行った。
- (2)10月に奨学生を集め国際包装機械展“ジャパンパック2017”の見学会を開催した。パッケージに関する知識を深めるとともに、見学会での結果および感想等についてグループ討議を行い、個人レポートを提出させ補導を行った。
- (3)10月に欧州、米国の海外奨学生を、それぞれ地域で認定式及びパッケージに関する研修会を行い、補導を行った。
- (4)12月に就職活動を迎える学年の希望者を募り、就職セミナーを開催。就職活動の取り組み方についてのアドバイスを行い、奨学生の就職活動に対する不安の解消をはかった。

3. 事業運営費 計 11,648,802 円

奨学金給付事業のための運営費

合計 82,130,258 円